

平成27年11月25日

梶田隆章氏の名誉市民への推薦について

平成27年12月定例市議会で審議いただくため、ノーベル物理学賞の受賞が決定しました、越谷市在住の東京大学宇宙線研究所長、
かじたたかあき
梶田隆章氏（56歳）を名誉市民に推薦する議案を提出いたします。

梶田隆章氏略歴

- 昭和52年3月 埼玉県立川越高等学校卒業
- 昭和56年3月 埼玉大学理学部物理学科卒業
- 昭和61年3月 東京大学大学院理学系研究科物理学専門課程
博士課程終了
- 昭和61年4月 東京大学理学部附属
素粒子物理国際研究センター助手
- 平成20年4月 東京大学宇宙線研究所長

（東京大学HPより抜粋）

・名誉市民の推薦について

広く社会、政治、文化の興隆に功績のあった市民又は市民であったもの、もしくは本市と特別の深い関係を持つものに対しその功績と栄誉を称え、越谷市名誉市民の称号を贈ることとしています。

梶田隆章氏は本市に10年以上住所を有しており、ノーベル賞の受賞は郷土の誇りとし、深く尊敬するに値すると認められるものから、今回の推薦となります。

・名誉市民について（敬称略。いずれも故人）

これまで、越谷市では4名の方に名誉市民の称号を贈っています。

- 1 山崎清（昭和38年6月20日推挙）西欧でも有名な学者であり、医学、人相学及び随筆等数多くの著書を残しました。
- 2 池ノ谷与一郎（昭和44年9月18日推挙）越谷町初代助役。地方自治発展のために多大の功績を残しました。
- 3 大塚伴鹿（昭和50年3月20日推挙）昭和26年越ヶ谷町町長に就任し、初代市長を勤める。広く地方自治の発展に多大の功績を残しました。
- 4 秋山長作（昭和57年3月23日推挙）初代教育長。教育行政の進展向上のために多大な功績を残しました。

問合せ 越谷市市長公室秘書課

電話 048-963-9111